



Sapporo International Short Film Festival and Market

SAPPORO Short Fest 2014, October 8th-13th

札幌国際短編映画祭

SAPPORO ショートフェスト 2014 / 10月8日(水)から13日(月・祝) <予定>

ONLINE OPEN CALL REGULATIONS

For

Spotrights.jp

インターナショナル・コンペティション INTERNATIONAL COMPETITION

■オンラインの作品エントリー締切：2014年3月31日(月)

■応募作品のプレビュー審査用DVD提出締め切り(事務局必着)

作品部門：2014年4月7日(月) フィルムメーカー部門：2014年4月7日(月)

■応募料 無料

■部門

【作品部門】 (One Title Section)

30分以内で2013年3月1日から2014年2月28日までに完成された作品。

【フィルムメーカー部門】 (Filmmakers' Section)

1作品40分以下の作品を複数まとめた、60分以下の監督作品集。制作年を問いません。

SAPPORO Short Fest 2014 に応募するには、コンテンツマーケット「スポットライツ (Spotrights)」へ作品登録が必要です。スポットライツ (Spotrights) から SAPPORO Short Fest 2014 の各部門へ応募してください。

SAPPORO ショートフェスト (SAPPORO Short Fest) <http://sapporoshortfest.jp/>

スポットライツ (Spotrights) <http://www.spotrights.jp/>

Spotrights.jp

スポットライツ (Spotrights) の利用について

1) まず、最初にスポットライツのユーザー登録をしてください。

登録ユーザーは無料で複数の作品を登録・管理することができます。

2) 登録作品はスポットライツのサイトからいつでも作品情報を修正することができます。

応募の手順

1: スポットライツにユーザー登録してアカウントを取得。

2: スポットライツに応募作品を登録。

3: 応募したい部門を選ぶ。登録してある作品の中から応募作品を選んで応募。

4: エントリーシートのPDFを印刷。サインしてプレビュー審査用DVDと一緒に発送。

オンライン応募締め切り：3月31日(月) プレビュー審査用DVD提出締め切り：4月7日(月)



1. 概要

第9回札幌国際短編映画祭、通称：SAPPOROショートフェスト2014(以下、本映画祭)は2014年10月8日(水)～2014年10月13日(月・祝)の期間で開催を予定しています。

本映画祭は一般公募作品のコンペティション入選作品、アウトオブコンペティション作品と招待作品上映、マーケット、ワークショップ、その他のプロモーション及びエデュケーショナル・イベントと、国内外での上映ツアーで構成されます。マーケットとはショートフィルムの見本市で作品視聴ブースを設け、マーケットに参加した応募作品の各種権利の取引や制作に関わる権利を取り扱う場で、制作者が自分の作品を売り込む場として利用するものです。(詳しくは後述の「マーケット」参照。)
作品の募集は2つの部門に分かれ、それぞれ「作品部門」と「フィルムメーカー部門」と呼びます。

■「作品部門」とは応募者が作品単位で30分以下の作品を応募する部門です。

■「フィルムメーカー部門」とは応募者が一人またはグループとして同一名義の監督のショートフィルム(40分以下の作品)を複数本集めて1つのプログラム(60分以内)として応募する部門です。(後述「公募ガイドライン」を参照してください。)

各部門グランプリの選出の他、各賞を選出。その他のコンペティションは以下の通り。

【札幌市平和賞】(応募作品の中から選出します)

【最優秀チルドレンショート賞】(応募作品の中から選出します)

12才以下を対象とした応募作品の中から子供審査員が選出します。

【最優秀アジアンショート賞】(応募作品と招待作品の中から選出します)

日本を含む、アジアの制作国の応募作品は『ベスト・アジアン・アワード』対象作品となります。

アワードの詳細は<5. アワードについて>を参照してください。

本映画祭の管理運営はSAPPOROショートフェスト実行委員会と同事務局が行います。本映画祭は短編映画の産業化を通じて若い映画監督の育成、文化活動を通じた国際交流、映像教育の振興を目的とします。

2. 公募ガイドライン

○制作者の国籍は問いません。

○作品の長さ：作品部門は30分以内(エンドクレジット、その他を含む全体の長さ)。
フィルムメーカー部門は40分以下。

○「作品部門」への応募については、2013年3月1日から2014年2月28日までに完成された作品に限ります。

○「フィルムメーカー部門」への応募に関しては、完成年を問いません。

○作品登録時は作品情報について英語でも入力してください。簡単なあらすじの英語訳が必要です。

○制作途中の作品は応募できません。

○本映画祭の公募枠は全てスポットライツ(Spotrights)を利用して応募してください。

*本映画祭の応募作品はスポットライツ(Spotrights)により管理されるため、SHORTFILMDEPOTを利用したエントリー作品についても、スポットライツ(Spotrights)から個別のIDとパスワードが発行されます。スポットライツ(Spotrights)から応募作品に関する情報の修正・変更をすることができます。



2-1

応募作品のプレビュー審査用ビデオファイルに関するガイドライン

- 1) 1 作品につき DVD を 1 枚提出してください。
- 2) プレビュー用の映像はビデオファイルを DVD に収録して提出してください。
ビデオファイルは以下の仕様とします。
 1. 解像度：1280 x 720 ピクセル (16 : 9)
 2. ファイル形式：.MP4 (MPEG-4 AVC / H.264)
 3. フレームレート：24fps
 4. ビットレートとファイルサイズ：4M bps 以下で 800MB 以下
 5. ファイル名は『エントリー番号下 5 桁 XXXXX_作品タイトル.mp4』としてください。
エントリー番号はエントリーフォーム (PDF) の左上に 14 から始まる 10 桁の数字です。
作品タイトルは英語表記：例：12345_YourFilmTitle.mp4 としてください。
- 3) DVD 盤面にエントリー番号 10 桁と作品名、監督名を英語で記入してください。
- 4) DVD の盤面にはラベルシールを貼らないでください。マーカ使用またはラベル印刷推奨。
- 5) DVD は返却しません。

2-2.

- 字幕については使用言語が英語以外の作品は、英語字幕を応募者が付けた上で応募してください。
日本国内の作品と英語以外の言葉が使用されている作品についても、海外からのマーケット参加者のために応募作品には原則英語字幕を必要とします。
- 英語作品は日本語字幕制作のためダイアログリストを用意してください。(日本の制作者は各自で英語字幕制作が必要です。)
- 作品の上映歴の有無は問いませんが、上映歴がある場合、もしくは応募の時点で形態を問わず上映が行われている場合は作品情報として明記してください。
- 作品に使用されている音楽の使用権、及びその他の権利関係については、応募者が責任を持って正当な手続きの上、応募してください。
- 学校単位の応募についても、作品毎に 1 枚の DVD に 1 作品収録してください。エントリー番号毎にエントリーフォームと共に管理されます。

2-3.

- 「フィルムメーカー部門」
応募者は一人またはグループとして同一名義の監督の 40 分以内のショートフィルムを 2 作品以上 60 分以内にまとめ、プログラムとして応募することができます。
ただし選考時に選考委員会によって 60 分以下に再編成される場合があります。「フィルムメーカー部門」への応募作品は完成年を問いません。作品毎にプレビュー審査用のビデオファイルを収録した DVD を制作しプレビュー審査用として提出してください。

フィルムメーカー部門で選ばれた監督は映画祭により招待されます。映画祭は規定範囲内の航空旅費と映画祭が手配するホテルの宿泊費を負担します。2 人組のグループの場合は 1 名分のみが対象となります。



2-4.

○エントリーに際して必須事項を含む全ての作品情報と制作者情報として【監督名】、【プロデューサー名】を入力してください。（それぞれ複数名登録する事もできます。）

○特別に指定された項目は日本語と英語を必ず入力してください。

■オンラインの作品エントリー締切：2014年3月31日（月）

■応募作品のプレビュー用データ DVD 提出締切：映画祭事務局に必着。

作品部門／フィルムメーカー部門：2014年4月7日（月）

募集条件に同意し、署名した作品毎のエントリーフォームとプレビューDVD を下記住所に郵送してください。英語字幕が必要な作品は英語のダイアログリストを DVD に収録してください（国内作品は対象外）。

宛先
〒003-0005
札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1
インタークロスクリエイティブセンター 1F A
SAPPOROショートフェスト実行委員会 事務局

海外から作品を郵送する場合

"No commercial value, Non-pornographic, for cultural Purposes only"
と記入し、10ドルまたは15ユーロ程度の値段を記入してください。

郵送に際しての作品の紛失・損傷に関して映画祭は一切責任を負いません。
応募にかかる作品の郵送費用は応募者の負担とします。

本映画祭は、全ての上映作品のクリップ(作品の一部を切り出したもの)、その他作品に関する情報を、全てのメディアにおいてプロモーションを目的とした著作権を有します。

3. 上映作品（コンペティションのオフィシャルセレクションに選出された作品）

1次審査を通過した作品はオフィシャルセレクションとして映画祭で上映されます。

結果発表は、6月中に映画祭ホームページで行い、同時に上映作品の制作者には映画祭から直接電子メールで通知いたします。

上映作品の素材提供についてはある程度の準備期間を設定しますが、上映作品の決定時期によって変更される場合もあります。

作品中の使用言語が英語以外の場合は、英語の字幕をつけて上映作品を提出してください。

■上映作品の上映素材、提出締切

日本国内作品(英語字幕付き)：8月1日（金）。英語および英語字幕作品：6月下旬を予定。



3-1.

上映作品の提出フォーマット

ビデオファイルを基本とします。HDDなどのメディアに収録の上、映画祭事務局までお送りください。

テープでの提供の場合：HDV、HDCAM（HDCAM SRは不可）

（使用言語が英語以外の場合は、英語字幕付き）

上映素材提出時に映画祭からの素材申告書に素材情報と返却先を記入してお送りください。

3-2.

必要な作品情報（応募時にスポットライツに登録可能です。）

1. 作品写真（72 dpiで横幅：1200ピクセル以上が望ましい）。

作品に関するプレスフォト（作品スチール写真）

高解像度のポスターイメージ（映画祭でB2サイズに出力し会場で掲出予定）。

監督顔写真

作曲家の顔写真

2. ダイアログリスト

日本制作以外の作品のみ：日本語字幕製作用、可能ならタイムコード付きが望ましい。

マイクロソフトワード書類かテキストデータ。

3. ショートシノプシス（20字以下）、シノプシス（50字以上）。

印刷物にはショートシノプシスが使用されます。

4. 監督のプロフィール（100字以下）、フィルモグラフィー、受賞歴など。

5. 作品クレジットリスト（作曲家、脚本家、撮影、編集、主要キャスト）。

各賞の対象になります。

6. プロダクションノートなど、追加資料。

7. 作品のセールス担当、またはコンタクト用担当者の氏名とメールアドレス。

映画祭カタログに記載されます。

映画祭のカタログ制作とアワード用に#3#4#5#6#7の情報は再度提出していただきます。

3-3.

作品のプロモーションの為に作品資料として、以下の2点について事務局に送る事ができます。

作品のポストカード：200枚、B2以下のポスター：3枚、プレスキット：20部まで。

映画祭期間中の作品の取り扱いは事務局が責任をもって行います。上映素材など期限までに作品が届かない場合は、上映が取り消されることもあります。

4. 作品の上映について

上映は札幌プラザ2・5（札幌市中央区南2条西5丁目）と、その他札幌市内中心部周辺の会場を予定しています（詳細は未定）。メイン会場での上映はHD（NTSC）によるビデオ上映します。

上映は、上記本祭期間中の上映と本祭前のプレビューイベントでの上映他、テレビ/ケーブルテレビなどの特別番組でのプロモーション上映を含みます。また、本祭の他に、国内外での上映ツアーを実施する場合があります。



5. アワードについて

アワード各賞は入選作のオフィシャルセレクション作品から事務局が任命する5名(予定)の審査員によってグランプリと各賞が選ばれます。また特別賞として来場者が選ぶ観客賞、札幌市が選出する平和賞などがあります。

アワード受賞作品を中心に映画祭の受賞作品の告知・発表の場としてテレビ/ケーブルテレビなどの特別番組でのプロモーション上映が行われる場合があります。また国内外のツアー上映を行います。アワードの各賞は映画祭ウェブサイトを参照してください。

5-1. アワードリスト

グランプリは2の部門で選出されます。

フィルムメーカー部門：グランプリ・フィルムメーカー

作品部門：グランプリ作品

【各賞】 作品部門、フィルムメーカー部門は2013年制作作品のみ対象

最優秀監督賞 / 最優秀アジアンショート賞 / 最優秀国内作品賞 / 最優秀北海道作品賞 / 最優秀コンテンポラリー&実験的ショート賞 / 最優秀アニメーション賞 / 最優秀学生監督賞 / 最優秀作曲賞 / 最優秀チルドレンショート賞

【予備賞】 ノミネート作品によっては選出されない場合もあります。

最優秀ドキュメンタリー賞 / 最優秀脚本賞 / 最優秀編集賞 / 最優秀撮影賞 / 最優秀ミニショート賞 (5分以下) / 最優秀ノンダイアログ賞 / 最優秀俳優賞 / 最優秀子役賞

【最優秀チルドレンショート賞】 (応募作品の中から選出します)

12才以下を対象とした応募作品の中から子供審査員が選出します。

【最優秀アジアンショート賞】 (応募作品の中から選出します)

日本を含む、以下の制作国の応募作品は『ベスト・アジアン・アワード』の対象となります。

日本、バングラディッシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、中国(香港、マカオを含む)、東チモール、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルジブ、モンゴル、ミャンマー、ネパール、北朝鮮、韓国、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、ベトナムの国と地域。

【札幌市平和賞の募集について】 (応募作品の中から選出します)

札幌市は平成4年3月30日に『札幌市平和都市宣言』を行いました。このため、宣言の趣旨を踏まえ、人々が平和とは何か、また平和な世界のために何ができるかを考える機会を提供するとともに、子どもたちに対する平和教育として、効果が期待できる作品に平和賞が贈られます。



6. マーケット

本映画祭では、コンテンツバイヤーなどのマーケット・プロフェッショナルが応募作品の視聴や制作者と交渉を行うためのフィルムマーケットを映画祭会期中に開催します。マーケット会場には視聴ブース、商談用のスペース、プレゼンテーション・スペースを用意しています。会期中はマーケット会場でのイベントを開催予定。コンテンツバイヤーなど**マーケット参加登録者**はマーケットに参加している作品について詳細な作品情報をオンライン・マーケット・システムのスポットライツ (Spotrights.jp) を使って閲覧・視聴出来ます。

6-1. スポットライツ (Spotrights) IDとマーケットへの参加

SHORTFILMDEPOTを利用した全ての応募作品は、マーケット参加を初期値 (デフォルト) としますが、スポットライツ (Spotrights) の作品管理画面から本映画祭のマーケット参加について参加・不参加を自由に修正することができます。マーケット参加情報以外の作品情報も随時修正・変更できますが、映画祭公式カタログ、ウェブサイトへの反映は制作スケジュールによって最新情報が反映されない場合があります。

6-2.

マーケット会場では、マーケット参加登録者 (企業、メディア、映画祭関係者など) に対しフィルムメーカーの情報、またはマーケット参加者登録者の情報を映画祭側で管理し、必要に応じ相互へ情報を提供します。

1. 参加者同士の商談の機会を提供。
2. プロフェッショナル・バイヤーや映画祭関係者などに、作品のプレス資料を提供。
3. 参加者登録者 (企業・メディア・映画祭関係者) の参加者情報の提供。

7. 会期終了後の作品の利用・管理について

全ての応募作品の DVD (上映用素材を含む) は、本映画祭のアーカイブに登録され、事務局の管理の下に最低 3 年間保管されます。3 年以降も実行委員会が必要と認める限り保管を続けます。

アーカイブ内の作品は、事務局の管理運営上、必要のある場合に第三者に視聴を許可します。応募作品のアーカイブは、映画祭が主催または関連する文化的、教育的またはプロモーションの目的のイベントなどにかぎり上映されます。また映画祭事務局のあるインタークロス・クリエイティブ・センターの視聴ブースでは作品を一部に市民に公開しています。

特定の作品の上映権、配給権などについて、映画祭がフィルムメーカーに対し契約のオファーを行なう場合があります。

8. 了解事項

この要項に記載されていない内容については本映画祭規約に基づいて本映画祭実行委員会が裁定します。要項に記載された本映画祭の開催日時・場所などの情報は変更する場合があります。応募者は要項内の全ての内容を理解し了承したものとみなされます。応募者は募集要項をよく読み応募してください。

以上



SAPPORO INTERNATIONAL
SHORT FILM FESTIVAL AND MARKET

SAPPOROショートフェスト実行委員会

〒003-0005

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1

インタークロス・クリエイティブ・センター 1F A

SAPPOROショートフェスト実行委員会 事務局

電話 +81-(0)11-817-8924 / ファクス +81-(0)11-812-6550

担当：本間、鈴木

E-mail: office@sapporoshortfest.org

映画祭公式サイト: <http://sapporoshortfest.jp/>

スポットライツ (Spotrights) : <http://www.spotrights.jp/>

Spotrights.jp